

志 民 活 動 助 成 事 業

令和4年度 採択事業

令和4年度分の事業は、4月4日から5月9日まで募集し、5月21日(土)にプレゼンテーション形式で審査会を行いました。その結果、応募のあった12事業の中から以下の4事業が採択されました。

- ① tako・ライフアートワークス 「地域活性化・PR事業」
島地区をはじめ、町内でさまざまなイベントを開催するとともに、町のPR写真を発信し、地域活性化を目指します。
- ②多古城郭保存活用会「新規御城印2城の発行および既存城郭整備のための刈り払い機の購入」
新たに2城の御城印を発行するとともに、町内の既存城郭の環境を整備し、城郭活用のさらなる活性化を図ります。
- ③多古町DX推進委員会 「町内企業発信LINE公式アカウント運用」
町内企業の情報発信用LINEアカウントを開設し、インターネット上での発信力向上を目指します。
- ④一般社団法人多古町古民家活用ほんぼこ推進協議会「多古町PR移動販売事業～神社マルシェ～」
関東近郊の神社などで多古町の特産品販売と移住相談を行い、販売促進や知名度向上を図ります。

明るい選挙の啓発作品募集！

～選挙への呼びかけ 皆さんのアイデアお待ちしております～

町では、「明るい選挙」の一層の推進を図り、私たちの意思を正しく政治に反映することを啓発し、投票参加など選挙に関心を持てるような印象深い作品を募集します。皆さんの応募作品で未来のまちづくりを推進しましょう！

ポスター

- 内容 明るい選挙の推進を表すもの
募集対象 小学生、中学生、高校生
規格 用紙サイズ ※どちらかのサイズで[1人1作品]
○四つ切り画用紙(54.2cm×38.2cm) ○八つ切り画用紙(38.2cm×27.1cm)

標語

- 内容 きれいな選挙の推進と棄権防止の呼びかけを表すもの
募集対象 小学生、中学生、高校生
規格 1作品20字以内[1人2作品以内]

申込方法

【ポスター(裏面右下)・標語(任意の場所)] 学校名、学年、氏名(ふりがな)を記入

提出先

各学校に提出してください。

提出期限：9月8日(木)

注意事項

- 作品は返却しません。
- 作品の著作権は選挙管理委員会に帰属し、選挙啓発物品などへ利用させていただきます。その際には、氏名、学校名などを公表します。
- 町審査で入賞した作品は、千葉県作品審査会に推薦します。



明るい選挙のキャラクター
選挙のめいすいくん



令和3年度(小学校
4～6年生の部)
町最優秀作品
西村 采希さん

お問合せ●多古町選挙管理委員会(総務課内) ☎76-2611

主役は「あなた」です

多古町では、「志民団体」による新たなまちづくりの展開を支援するため、「まちづくり志民活動助成事業補助金」を創設しています。

町民の皆さんの豊かな発想こそが、町をより魅力ある姿へと導く原動力になります。皆さんのアイデアを形にして、これからの町の発展にご協力ください。

お問合せ●空港まちづくり課都市計画係 ☎76-5408



令和3年度 活動報告

令和3年度に採択された3事業について、3月19日に開催された報告会で、多古町まちづくり審査委員会が事業を審査し、各事業を実施した志民団体へ講評を行いました。

一般社団法人多古町古民家活用 ほんぼこ推進協議会

【倒木活用事業】

令和元年の台風被害により発生した倒木を活用した、体験プログラム・商品販売を町内外で展開しました。体験プログラムには延べ30名が参加し、木材を通して多古町との交流を深めていただくことができました。

【多古町PR移動販売事業】

関東近郊のエリアにおいて多古町の特産品の移動販売と移住相談を併せて行い、町をPRしました。県内外各地で合計36回出展し、多くの方々に多古町の魅力を知っていただくことができました。



講評

2つの事業は相乗効果を生み出した事業であったと評価されます。倒木活用事業では、先進地域への視察を行いつつ、地域の課題を新しい体験プログラムとして取り入れ、今後の事業化の可能性・道筋を明らかにしたことは素晴らしい成果であると思います。参加する子どもたちの安全への配慮も評価できます。

また、多古町PR移動販売事業は、マルシェを通じて地域をプロモーションする中で、限定されるとはいえ体験プログラムをアピールすることにも貢献されました。多古町においては、不特定多数の来訪者を体験事業として受け入れることにはまだ限界があることから、特定の利用者を顧客化し、受け入れ環境を整えていくための端緒の取組として十分な成果を上げられたものと考えます。

多古町商工会青年部

【多古町復興支援プロジェクト】

長引くコロナ禍に苦しむ町内の商店を活気づけるため、町内で一定額以上の消費をしていただいた方を招待し、ドライブインシアターを開催しました。開催当日は会場の多古台バスターミナル駐車場に84台の車両が来場し、車内から映画を楽しんでいただくことができました。



講評

本事業の採択時の審査会でご提案した助言に真摯に対応をいただき、地域において誘発された経済効果を示していただくなど、一定の効果が具体的に確認されました。どの年代の参加者も楽しめるように内容も配慮されていました。

地域が元気になる、イベントを楽しむという社会効果、さらには実施主体が事業実施に向けて会合を重ねる中で得られた議論が、今後の組織の活性化並びに仲間である事業者への波及につながったことが大きな成果としても認められると考えます。波及効果という点では、結果も大切ですが、過程(プロセス)も大切であると改めて感じています。